

全国投資セミナー福岡(為替その2)

円安終了後のシナリオを考える

2022.11.12

チーフ・FXコンサルタント
兼 マネックス・ユニバーシティ FX学長
吉田 恒

FX PLUS（店頭外国為替証拠金取引）に関する重要事項

<リスク>

FX PLUSでは、取引対象である通貨の価格の変動により元本損失が生じることがあります。また、取引金額が預託すべき証拠金の額に比して大きいため（具体的な倍率は当社ウェブサイトをよくご確認ください）、取引対象である通貨の価格の変動により、その損失の額が証拠金の額を上回る（元本超過損）ことがあります。さらに、取引対象である通貨の金利の変動により、スワップポイントが受取りから支払いに転じることがあります。FX PLUSは、店頭取引であるため、当社・カバー先の信用状況の悪化等により元本損失が生じることがあります。FX PLUSでは、損失が一定比率以上になった場合に自動的に反対売買により決済されるロスカットルールが設けられていますが、相場の急激な変動により、元本超過損が生じることがあります。加えて、相場の急激な変動により、意図した取引ができない可能性があります。

<手数料等>

FX PLUSでは、取引手数料はかかりません。当社は、通貨ペアごとにオファー価格（ASK）とビッド価格（BID）を同時に提示します。オファー価格とビッド価格には差額（スプレッド）があり、オファー価格はビッド価格よりも高くなっています。流動性の低下、相場の急激な変動により、スプレッドの幅は拡大することがあります。

<証拠金>

FX PLUSでは、取引通貨の為替レートに応じた取引額に対して一定の証拠金率以上で当社が定める金額の証拠金（必要証拠金）が必要となります。一定の証拠金率とは以下のとおりです。ただし、相場の急激な変動等の事由が発生した場合には当社判断により変更することがあります。

（個人口座）

原則4%（一部の通貨ペアでは8%、詳細は当社ウェブサイトをご確認ください）

（法人口座）

金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第31項第1号の定める定量的計算モデルにより金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率です。ただし、金融先物取引業協会の算出した為替リスク想定比率が、当社が通貨ペアごとに定める最低証拠金率（原則1%、一部の通貨ペアでは8%、詳細は当社ウェブサイトをご確認ください）を下回る場合には、当社が通貨ペアごとに定める最低証拠金率を優先させることとします。

<その他>

お取引の際は、当社ウェブサイトに掲載の「契約締結前交付書面」「リスク・手数料などの重要事項に関する説明」を必ずお読みください。

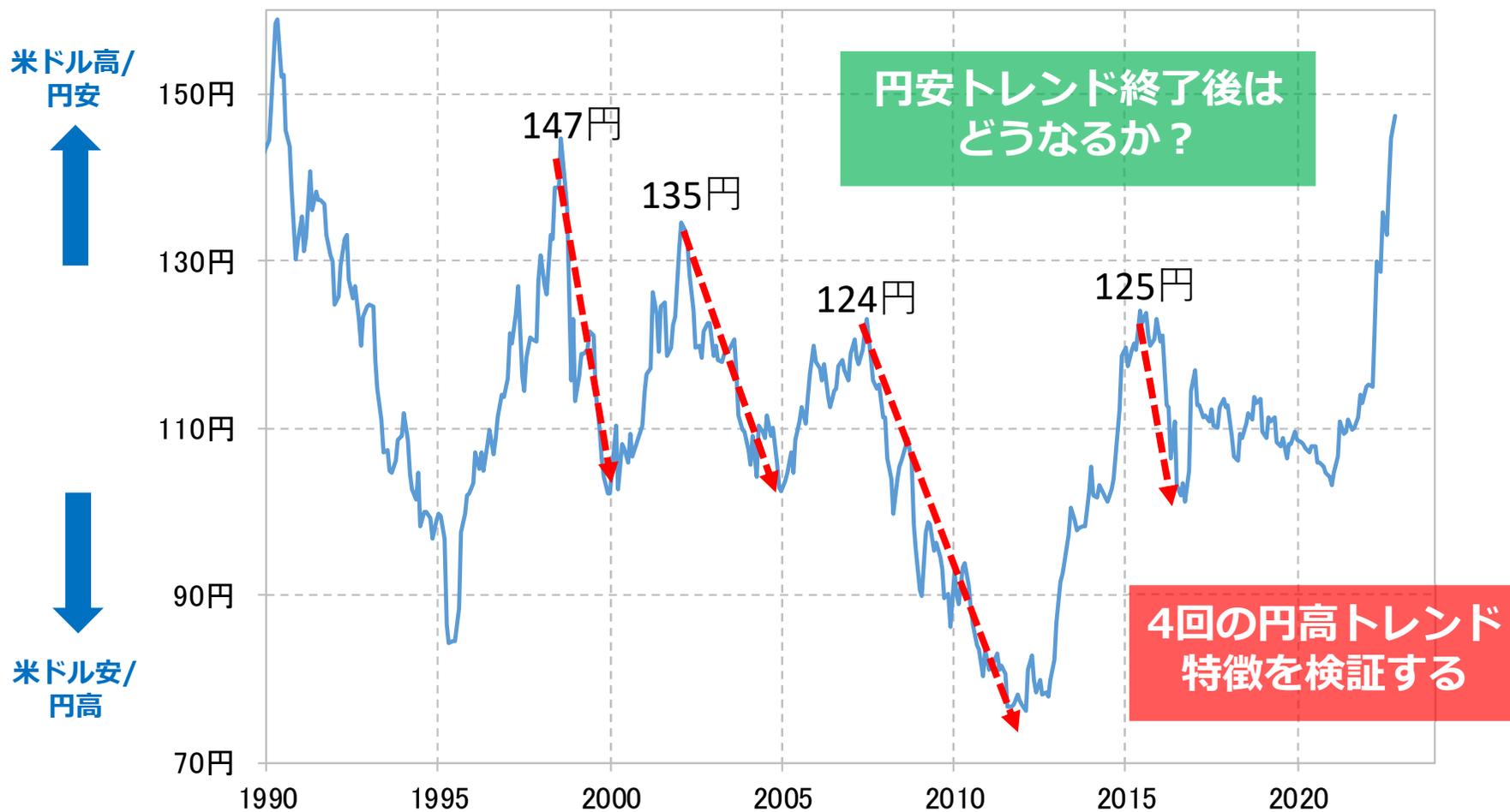
セミナーに関するご留意事項

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。
マネックス証券株式会社および説明者は、セミナーおよび関連資料等の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、保証するものではありません。情報、予想および判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。過去の実績や予想・意見は、将来の結果を保証するものではありません。提供する情報等は作成時または提供時現在のものであり、今後予告なしに変更・削除されることがございます。当社および説明者はセミナーおよび関連資料等の内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。なお、セミナーおよび関連資料等は当社および情報提供元の事前の書面による了解なしに複製・配布することはできません。記載内容に関するご質問・ご照会等にはお応え致しかねますので、あらかじめご容赦ください。

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

【米ドル／円の推移 (1990年～)】



(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

円高トレンド開始直後の値動きその1

米ドル高・円安ピーク		米ドル安・円高トレンド開始直後の値動き	ショック相場の有無
1998年8月	147円	早速翌9月には130円割れまで米ドルは急落、 <u>ほんの1ヶ月で10%以上</u> も米ドル安・円高に戻すところとなった	1998年9月LTCMショック

(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

【米ドル／円の推移 (1998年)】



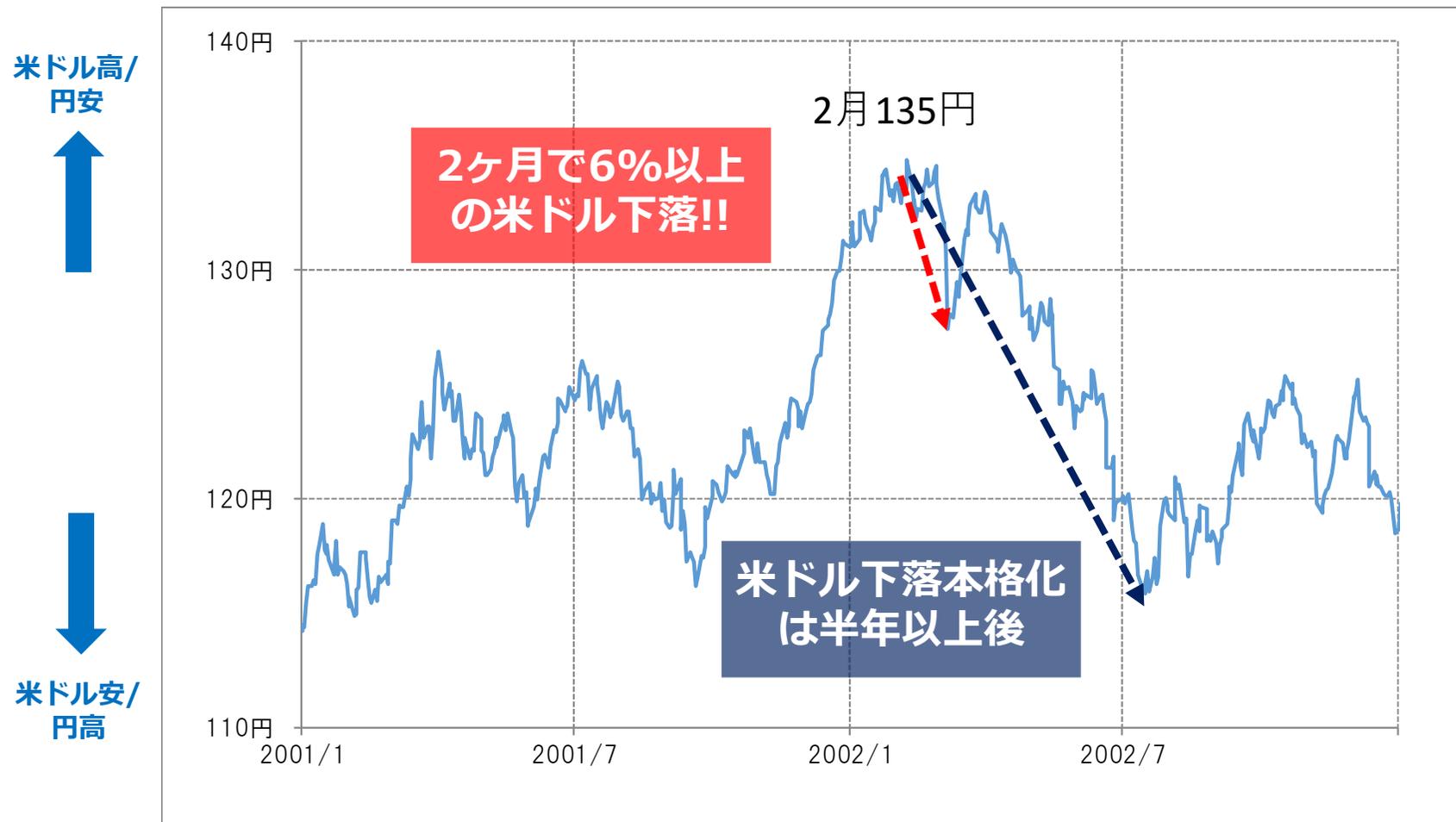
(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

円高トレンド開始直後の値動きその2

米ドル高・円安ピーク		米ドル安・円高トレンド開始直後の値動き	ショック相場の有無
1998年8月	147円	早速翌9月には130円割れまで米ドルは急落、 <u>ほんの1ヶ月で10%以上</u> も米ドル安・円高に戻すところとなった	1998年9月LTCMショック
2002年1月	135円	<u>約2ヶ月後</u> には126円台まで、つまり <u>最大で6%以上</u> 、米ドル安・円高に戻したものの、 <u>10%以上</u> 米ドル安・円高に戻したのはその年の6月だったので <u>半年近くも後</u>	

(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

【米ドル／円の推移 (2001～2002年)】



(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

円高トレンド開始直後の値動きその3

米ドル高・円安ピーク		米ドル安・円高トレンド開始直後の値動き	ショック相場の有無
1998年8月	147円	早速翌9月には130円割れまで米ドルは急落、 <u>ほんの1ヶ月で10%以上</u> も米ドル安・円高に戻すところとなった	1998年9月LTCMショック
2002年1月	135円	<u>約2ヶ月後</u> には126円台まで、つまり <u>最大で6%以上</u> 、米ドル安・円高に戻したものの、 <u>10%以上</u> 米ドル安・円高に戻したのはその年の6月だったので <u>半年近くも後</u>	
2007年6月	124円	<u>約2ヶ月後</u> には111円まで <u>約10%</u> の米ドル急落	2007年8月パリバ・ショック

(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

【米ドル／円の推移 (2007～2008年)】



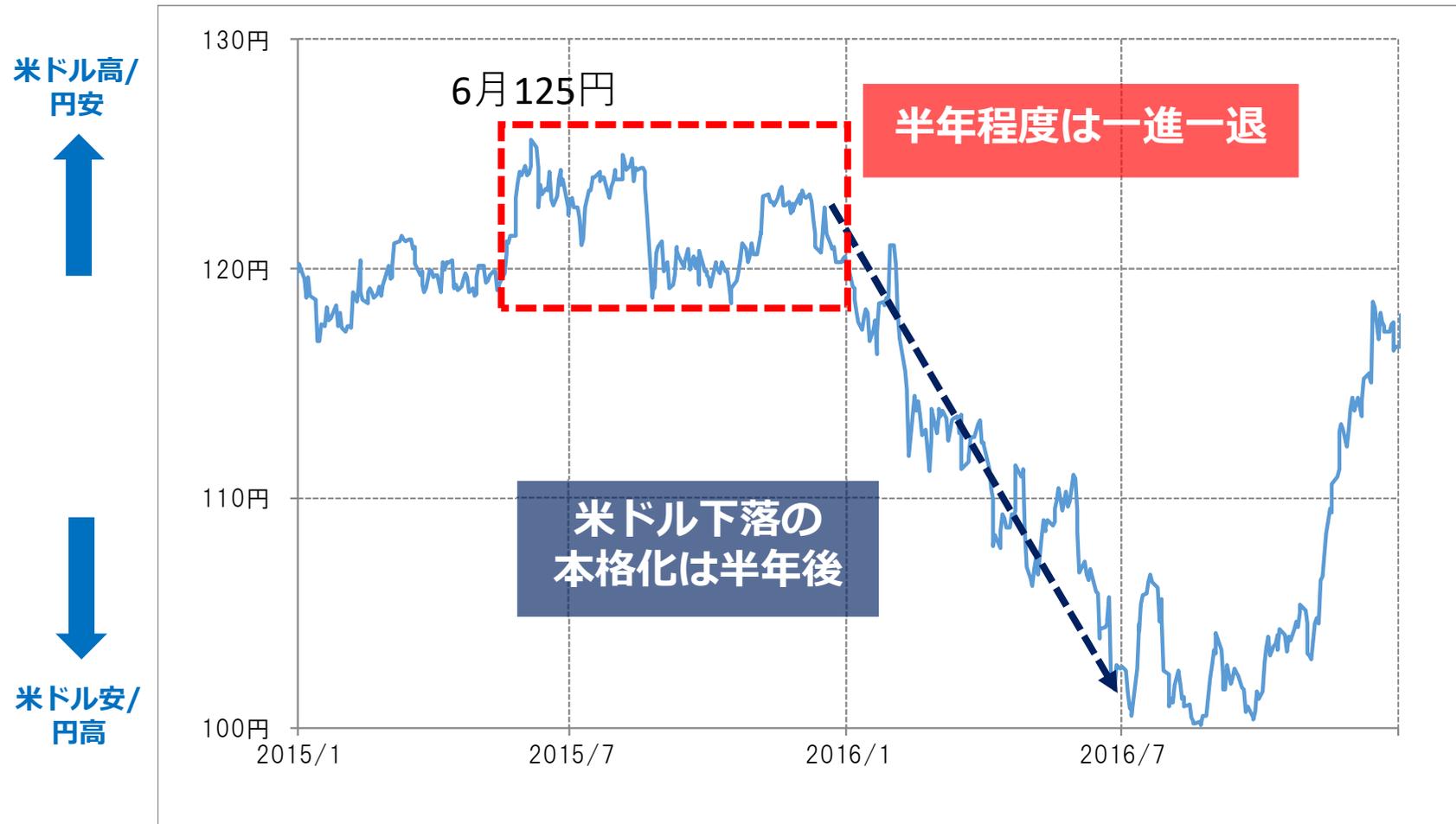
(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

円高トレンド開始直後の値動きその4

米ドル高・円安ピーク		米ドル安・円高トレンド開始直後の値動き	ショック相場の有無
1998年8月	147円	早速翌9月には130円割れまで米ドルは急落、 <u>ほんの1ヶ月で10%以上</u> も米ドル安・円高に戻すところとなった	1998年9月LTCMショック
2002年1月	135円	<u>約2ヶ月後</u> には126円台まで、つまり <u>最大で6%以上</u> 、米ドル安・円高に戻したものの、 <u>10%以上</u> 米ドル安・円高に戻したのはその年の6月だったので <u>半年近くも後</u>	
2007年6月	124円	<u>約2ヶ月後</u> には111円まで <u>約10%</u> の米ドル急落	2007年8月パリバ・ショック
2015年6月	125円	<u>約2ヶ月後</u> に116円まで米ドル急落、米ドルの <u>最大下落率は8%近く</u> に達した。ただ、米ドルのピークからの下落率が <u>10%以上</u> に拡大したのは翌2016年2月以降となったので <u>8ヶ月以上も要する</u> ところとなった	2015年8月チャイナ・ショック

(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

【米ドル／円の推移 (2015～2016年)】



(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

円高トレンド開始直後の値動きのまとめ

- ・円高トレンド開始後2ヶ月で5%以上の米ドル下落

=10～12月155円→2023年1～3月145円!?

- ・6ヶ月で10%以上の米ドル下落

=10～12月155円→2023年4～6月135円!?

* 「ショック相場」に巻き込まれると、米ドル下落リスクが拡大

米ドル／円の主なトレンド

	基調のピーク	継続期間	最大変動率	基調の方向
1998年8月	147円			
2000年1月	101円	1年5ヶ月	-31.3%	米ドル安・円高
2002年2月	135円	2年1ヶ月	33.7%	米ドル高・円安
2005年1月	101円	2年11ヶ月	-25.2%	米ドル安・円高
2007年6月	124円	2年5ヶ月	22.8%	米ドル高・円安
2011年10月	75円	4年4ヶ月	-39.5%	米ドル安・円高
2015年6月	125円	3年8ヶ月	66.7%	米ドル高・円安
2016年6月	98円	1年	-21.6%	米ドル安・円高
2016年12月	118円	6ヶ月	20.4%	米ドル高・円安
2021年1月	102円	4年1ヶ月	-13.6%	米ドル安・円高
2022年10月	151円	1年9ヶ月	48.0%	米ドル高・円安

*注.最大変動率は対円での米ドルで計算

(出所:リフィニティブ社データよりマネックス証券が作成)

下落率2割未済は例外的

普通は2~3割の下落

$$155円 \times 0.8 = 124円$$

$$\times 0.7 = 108円$$